

平成元年 9 月 3 0 日

条例第 2 7 号

(設置)

第 1 条 高齢社会における高齢者の福祉に関する事項について審議するため、入間市高齢者福祉審議会（以下「審議会」という。）を置く。

(平 1 3 条例 3 ・ 一部改正)

(所掌事務)

第 2 条 審議会は、市長の諮問に応じて、高齢者の福祉を増進するため、高齢社会がもたらす諸問題及び的確な対応策に関する基本的事項について調査審議する。

(平 1 3 条例 3 ・ 一部改正)

(組織)

第 3 条 審議会は、委員 1 5 人以内をもつて組織し、知識経験者のうちから市長が委嘱する。

(平 1 3 条例 3 ・ 一部改正)

(任期)

第 4 条 委員の任期は、3 年とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠による委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(平 1 3 条例 3 ・ 平 1 5 条例 9 ・ 一部改正)

(会長及び副会長)

第 5 条 審議会に、会長及び副会長を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(平 1 3 条例 3 ・ 一部改正)

(部会)

第 6 条 審議会に、必要に応じ部会を置くことができる。

2 部会に属させる委員は、会長が指名する。

第 7 条 部会に部会長を置き、部会に属する委員の互選により定める。

2 部会長に事故があるときは、あらかじめ、その指名する委員が、その職務を代理する。

(会議)

第 8 条 審議会又は部会は、それぞれ会長又は部会長が招集し、会議の議長となる。

2 審議会又は部会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。

3 審議会又は部会の議事は、出席委員の過半数をもつて決し、可否同数のときはそれぞれ

議長の決するところによる。

(庶務)

第9条 審議会の庶務は、福祉部高齢者支援課において処理する。

(平5条例23・平13条例12・平28条例27・一部改正)

(委任)

第10条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成元年10月1日から施行する。

(任期の特例)

2 この条例の施行の際、最初に委嘱される委員の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、平成3年3月31日までとする。

(入間市特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正)

3 入間市特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例（昭和31年条例第28号）の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

附 則（平成5年条例第23号）抄

1 この条例は、平成6年4月1日から施行する。

附 則（平成13年条例第3号）

1 この条例は、平成13年4月1日から施行する。

2 第1条から第31条までの規定による改正後の条例の規定は、平成13年4月1日以後にする委嘱（同日前に委嘱又は任命された委員の補欠としてする委嘱を除く。）から適用する。

附 則（平成13年条例第12号）抄

(施行期日)

1 この条例は、平成14年4月1日から施行する。

附 則（平成15年条例第9号）

この条例は、平成15年4月1日から施行する。

附 則（平成28年条例第27号）抄

(施行期日)

1 この条例は、平成29年4月1日から施行する。